

聾学校地域支援だより

学校の宿泊学習 どうしてる？

林間学校、高原学習、修学旅行……学校の宿泊学習は楽しいけれど、不安もありますよね。宿泊学習について、通級指導や教育相談に来ている友達や先輩たちはどのようなことを心配して、どのような工夫をしたのでしょうか。実践したことを紹介します。



入浴のときや、寝るとき、補聴機器の管理はどうしよう…。

ほとんどの人は、乾燥ケースを持って行って入れています。普段から、自分で補聴機器の管理ができるようにしておく、宿泊学習でも安心です。(乾燥ケースの写真は次の水泳についての記事に載っています！)



補聴器や人工内耳を外している時が不安だな…。

補聴器や人工内耳を外す場面として、お風呂のときや寝るときが挙げられます。一緒にお風呂に入る人や同じ部屋の友達に、耳のことを伝えておくと安心かもしれません。

起床が心配であれば、同じ部屋の友達に「聞こえなくて起きられないかもしれないから、起こしてね」と話しておいたり、友達に言うのは恥ずかしいのであれば先生に相談しておいたりする方法もあります。

※音ではなく、振動や光で時刻を知らせてくれる時計もあります♪



補聴援助システムはどんな時に使うの？



班別で活動するときには、班長に送信機を使ってもらう人が多いようです。見学先の方が説明してくれる場合は、その人に送信機を渡してお願いできるといいですね。

充電は、自分の泊まる部屋で充電した人もいますし、先生にお願いした人もいます。コンセントの近くで寝られたので安心だったという人もいました。



水泳の授業で・・・

水泳の授業では補聴器や人工内耳を外すので聞こえません。
今回は水泳の学習時に知っておきたい支援方法について一緒に考えていきましょう。

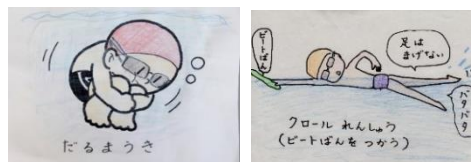
★水泳の授業における支援の実践例:

- 帽子の色を変えて、目立つようにする。
- 帽子や水着にワッペンなどの目印をつける。
- ホワイトボードに授業の流れを提示する。
- 手のサインを決めておき、合図を出す。
- 列は2列目辺りで、様子を見てから活動できるようにする。



絵カード

絵で具体的に体の動きを示して、文字で簡単にポイントの説明をしています。地域支援部に絵カードのデータがありますので、お気軽にご相談ください。



※人工内耳の防水カバーを着けている人もいます。

専用の防水カバーがあればプールでの装用が可能になります。

★授業が始まる前と終わった後で確認しておくこと:

授業が始まる前に、いつ補聴機器を外すのか、どこに保管しておくのか確認しておきましょう。



授業が終わった後、補聴機器が壊れないように、気をつけることを確認しておきましょう。

- 髪と耳の裏をよく拭こう。

こんなことをしている先輩もいます!

- ドライヤー
- タオルキャップ

※学校の先生と相談しましょう。



聾学校 サマースクールのお知らせ

毎年、聾学校通級親の会でサマースクールを開催しています。地域の学校に通う友達と一緒にグループ活動をしたり、難聴を持つ先輩の講演会を実施したりしています。

- 日程 令和5年7月26日(水)
- 場所 群馬県立聾学校 会議室
- 活動内容

保護者：講演会・座談会

児童・生徒：集団活動、講演会 等

会員の方には後日お知らせをお送りいたします。皆様のご参加をお待ちしております♪

座談会では、本校の通級指導教室の卒級生をお招きする予定です!

